

羽島市水防団の体制見直しについて



羽島市役所 土木監理課

体制見直しの背景

- ① 人口の減少傾向
- ② 団員の高齢化
- ③ サラリーマン団員の増加
- ④ 団員確保の苦慮



将来的にも水防団を継続・維持
していける体制づくりが必要

水防団の体制見直し検討項目

- ① 報酬の見直し
- ② 連絡システムの導入
- ③ 巡視範囲の見直し
- ④ 組織体制の見直し

キーワード

意欲・士気向上

効率化

負担軽減

①報酬の見直し

【出勤報酬】

1, 200円/回



2, 000円/4時間毎

②連絡システムの導入

従来は各分団長へメールで周知



システムで全団員へ一斉メールで周知

③巡視範囲の見直し



応援体制の構築



④組織体制の見直し

現体制

羽島市水防団 3人(団長、副団長2人)

団員 300人
(10分団)

通常の水防活動

- ・訓練
- ・巡視
- ・工法
- ・水防演習

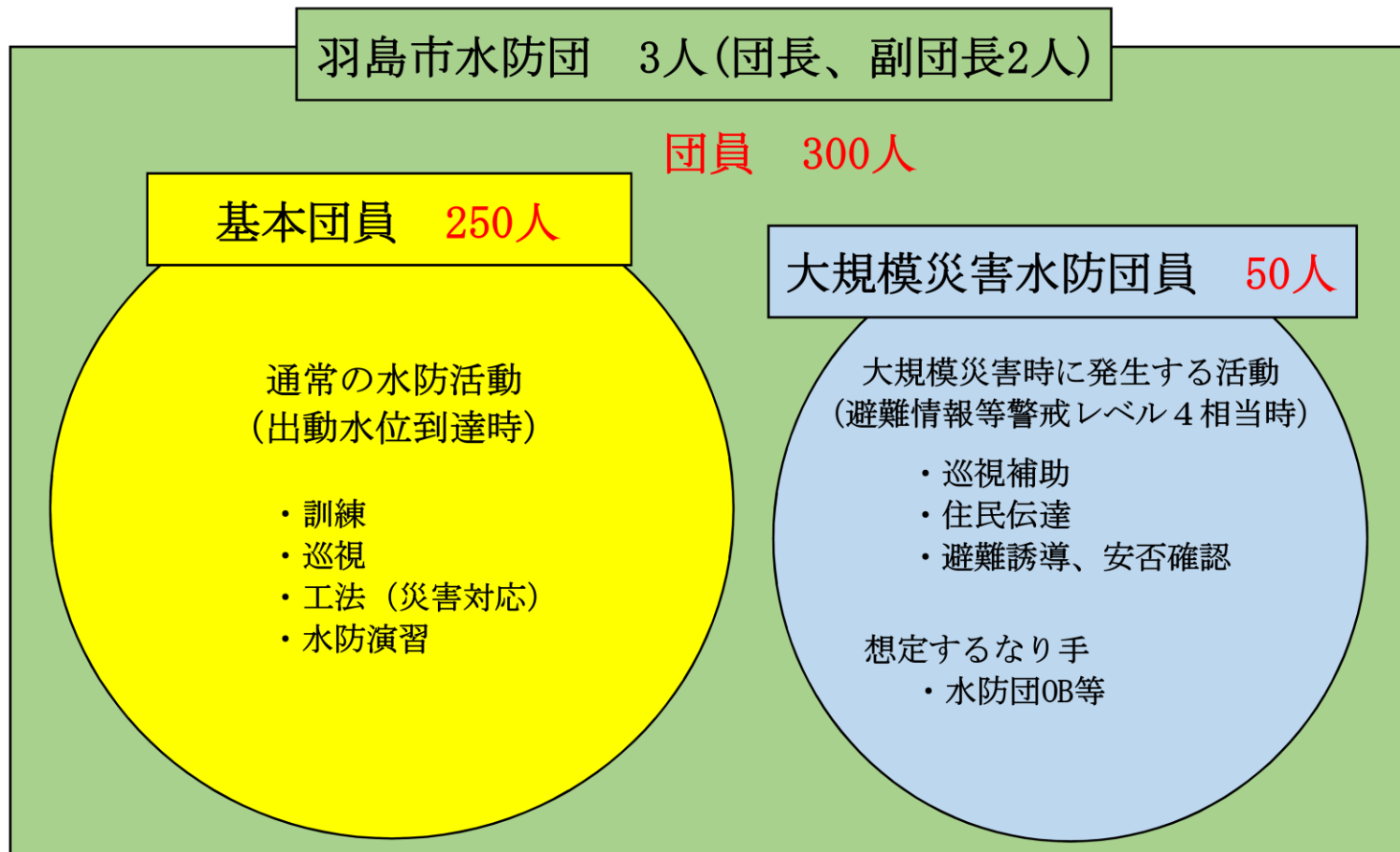
④組織体制の見直し

分団長へアンケートを実施

アンケート内容	回答から分かる傾向
団員確保の状況	約半数の分団が団員集めに苦慮している
水防活動に必要な人員	過半数の分団が15～25人程度は必要
水防活動への参加状況	過半数の分団で満足に参加できていない団員がいる
団員の高齢化	半数の分団が団員の高齢化を感じている

④組織体制の見直し

新体制（案）



審議：組織体制の見直し

●現在では団員300人（1分団30人）

※団長、副団長を除く



●大規模災害水防団員の設定

- 基本団員を250人（1分団25人）
- 大規模災害水防団員を50人（1分団5人）

ありがとうございました
